北見地区ジュニアバスケットボール連盟 複数校合同チーム編成規程

北見地区ジュニアバスケットボール連盟は、少子化に伴う運動部参加生徒の減少で単独チームによる大会参加が困難な学校に配慮し、少人数のチームの大会参加を可能にするという趣旨から、以下の条件で複数校による合同チーム（以下「合同チーム」という。）のジュニア連盟主催大会の参加を認める。

１　合同チームとしての活動条件

・ＪＢＡ登録されているチームであること。

・勝利至上を目的にしていないこと。

・通常は、各学校で練習し、定期的に合同練習ができる状態であること。そのための移動などの問題が、チームや学校内で解決されていること。

２　編成の条件

(1)　人数の範囲

合同チームの編成は、試合出場最低人数の５人とし、これを下回った場合のみ合同チームを編成することができる。

(2)　編成の組み合わせ

①　(1)の条件に当てはまるチーム同士の合同チームとする。

②　①の組み合わせができない場合、以下の組み合わせを行う。

(1)の条件に当てはまるチームと出場最低人数を満たしているチームとの合同チーム。

　　**③**　②で生じた合同チーム内で、出場最低人数を満たしているチームが単独としても成り立つ場合、**合同チー**

**ム＋**単独チームとしての出場はこれを認めない。

　【例】

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| Ａ中学校 | Ｂ中学校 | Ｃ中学校 | Ｄ中学校 | Ｅ中学校 |
| 部員数　　１名 | 部員数　　２名 | 部員数　　２名 | 部員数　　３名 | 部員数　　７名 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 編　　成　　例 | 出　場　の　可　否 | 摘要 |
| Ａ＋Ｂ　　　　　　　＝　　３名 | ５名以下なので出場できない |  |
| Ｃ＋Ｄ　　　　　　　＝　　５名 | 出場できる |  |
| Ａ＋Ｂ＋Ｃ　　　　　＝　　５名 | 出場できる |  |
| Ａ＋Ｂ＋Ｄ　　　　　　　　６名 | 単独で出場することができない３チーム出場できる |  |
| Ｅ＋Ａ　　　　　　　＝　　７名 | 出場できる |  |
| Ｄ＋（Ｅから２名）　＝　　５名残りのＥ　　　　　　＝　　５名 | 部分的な合同を行い、２チーム出場させることは認められない |  |
| Ｃ＋Ｄ＋Ｅ　　　　　＝　１２名 | Ｅ中は単独で出場でき、Ｃ中とＤ中で人数を満たすことができるので、３校の合同は認められない | ③ |

３　編成の範囲

1. 北見地区ジュニアバスケットボール連盟所属チームに限る。
2. ５人を下回るチーム同士の編成を優先する。ブロック大会がある場合は、人数の多いチームの所属するブロックに参加するものとする。人数が同数の場合は、該当チームの事情を考慮した上、理事会で決定する。

４　編成の手続き

　合同チームの活動・編成の条件を満たしているチームの責任者は、教育上合同チーム編成が必要であるという判断のもと、北見地区ジュニア連盟会長に合同チーム編成を別紙様式１により申請することができる。申請は、大会参加申し込みまでに随時できる。

※チームの責任者が申請するが、チームが中学校所属である場合は、学校長を責任者とする。

　条件を満たすチームの責任者が申請する（様式１　ジュニア連盟事務局へ）

　事務局は、申請学校の意向を受け、合同チームを編成する。

　　　　　事務局は、編成を受け、当該チーム（申請チーム以外）に可能かどうかを確認する。

　確認できた当該チーム（申請チーム以外）の責任者は、申請書を提出する。

（様式１　ジュニア連盟事務局へ）

　　理事会は、協議の上承認の可否を判断する。

　ジュニア連盟会長から合同チームの各チームに承認を通知する。（様式２　合同チーム各校へ）

５　その他

・合同チームが勝ちあがった場合は、必ずその合同チームで上位の大会に参加する。

　・合同チームの監督は、合同するチームのコーチとする。

　・チーム名は合同するチーム名を連記する。**ただし、校数が多い場合、大会会場での表記について略称を認める。**

　　**（例：○○市合同、△△地区中学合同）。**

　・各大会への参加申し込み手続きは備考欄にチーム名を記入する。

　・有効期間は申請直後の大会までとし、その後の大会において合同チームを継続する場合は改めて申請する。

**・編成において特別な事情が生じた場合は、北見地区ジュニア連盟会長が理事会を招集し、判断できるものとする。**

　**・部員数は出場最低人数を超えているが、あきらかにプレーヤーとして機能していない生徒がいた場合、合同チーム編**

　　**成申込書を提出することができる。**

　**【例】部員数は５名（４名プレーヤー、１名マネージャー）**

**部員数は５名（５名プレーヤー、１名長期的な怪我のため出場できない）**

・中体連大会においては、中体連の規程するものに従う。

・編成規程において問題が生じた場合はその都度見直しを含めて検討する。